



平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年8月8日

上場会社名 株式会社 桑山 上場取引所 東
 コード番号 7889 URL <http://www.kuwayama.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 桑山貴洋
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 佐伯 仁 TEL 03(3835)7231
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績（平成30年4月1日～平成30年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	6,948	△1.1	137	111.0	139	25.8	58	△1.3
30年3月期第1四半期	7,027	△16.8	64	△80.4	111	△57.9	59	△66.1

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 △81百万円 (-%) 30年3月期第1四半期 84百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	5.80	-
30年3月期第1四半期	5.87	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	30,210	16,137	53.4
30年3月期	29,345	16,309	55.6

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 16,137百万円 30年3月期 16,309百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	-	9.00	-	9.00	18.00
31年3月期	-				
31年3月期(予想)		9.00	-	9.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成31年3月期の連結業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,000	6.1	1,100	26.5	1,050	3.9	650	3.6	64.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）、除外 ー社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年3月期1Q	10,331,546株	30年3月期	10,331,546株
② 期末自己株式数	31年3月期1Q	274,838株	30年3月期	274,838株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年3月期1Q	10,056,708株	30年3月期1Q	10,056,708株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国の通商政策に伴う世界経済への影響など、懸念される要素はあったものの、企業収益や雇用環境の改善により緩やかな回復基調が続きました。

個人消費は持ち直しの動きに足踏みがみられ、趣味・嗜好品の分野では消費者マインドはやや弱含みに推移する状況が続いております。

こうした中、当社グループにおきましては、「クオリティ・ファースト」を掲げ、製品品質のみならず企画提案力や営業対応力をも企業活動の品質と捉え、その改善・強化を進め、ジュエリー製造国内トップシェアの地位を堅持しました。

当四半期においては、国内宝飾品市場の弱含みの景況から、当社グループの卸売会社の売上や、当社の大手取引先に向けての販売がやや減少する結果となりました。

一方、前期末より取組みを始めた主要取引先との年間受発注計画に沿って、クリスマス期向けの企画提案が行われ商盛期への準備が予定通りに進みました。

海外市場では、桑山インターナショナルの中国市場での営業活動が順調に進捗し、当社の強みであるODM製品提案を中心に売上を伸ばしました。また当四半期に、米国ラスベガスにて行われた世界的なデザインコンテストCOUTURE Design Awardのプラチナ部門で、当社出展作品が最高賞を獲得し、今後の海外市場開拓に貢献すると期待されます。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は69億48百万円（前年同四半期比1.1%減）、売上総利益は20億91百万円（前年同四半期比3.9%減）となり、販売費及び一般管理費が、本年1月に行われた組織変更の効果などから減少した結果、営業利益は1億37百万円（前年同四半期比111.0%増）、経常利益は1億39百万円（前年同四半期比25.8%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は58百万円（前年同四半期比1.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ8億64百万円増加し302億10百万円となりました。主な要因は商品及び製品の増加7億94百万円、流動資産その他に含まれる短期差入保証金の増加5億40百万円、売上債権の減少5億76百万円等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ10億36百万円増加し140億73百万円となりました。主な要因は借入金の増加9億53百万円等によるものであります。

これらにより当第1四半期連結会計期間末の純資産は161億37百万円となり、前連結会計年度末と比べ1億71百万円減少いたしました。この結果、自己資本比率は53.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成30年5月17日の「平成30年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,824,593	2,723,058
受取手形及び売掛金(純額)	4,091,846	3,514,224
商品及び製品	7,499,867	8,294,183
仕掛品	1,468,398	1,820,615
原材料及び貯蔵品	1,785,291	1,725,382
その他	970,889	1,595,973
流動資産合計	18,640,885	19,673,437
固定資産		
有形固定資産		
土地	5,150,036	5,147,841
その他(純額)	2,325,627	2,271,434
有形固定資産合計	7,475,663	7,419,276
無形固定資産		
のれん	15,253	14,708
その他	680,357	677,665
無形固定資産合計	695,610	692,374
投資その他の資産	2,533,671	2,425,187
固定資産合計	10,704,944	10,536,838
資産合計	29,345,830	30,210,275
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	951,774	1,134,778
短期借入金	745,800	2,419,879
未払法人税等	166,334	126,282
賞与引当金	130,374	186,801
その他	3,449,336	3,383,716
流動負債合計	5,443,619	7,251,458
固定負債		
長期借入金	6,623,894	5,903,567
繰延税金負債	62,542	11,845
役員退職慰労引当金	566,075	572,150
その他	340,620	333,982
固定負債合計	7,593,132	6,821,544
負債合計	13,036,751	14,073,002

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,013,529	3,013,529
資本剰余金	2,944,389	2,944,389
利益剰余金	9,587,944	9,555,785
自己株式	△156,436	△156,436
株主資本合計	15,389,427	15,357,268
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	531,704	444,211
為替換算調整勘定	387,947	335,793
その他の包括利益累計額合計	919,651	780,004
純資産合計	16,309,079	16,137,273
負債純資産合計	29,345,830	30,210,275

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	7,027,046	6,948,784
売上原価	4,851,441	4,857,568
売上総利益	2,175,604	2,091,215
販売費及び一般管理費	2,110,622	1,954,078
営業利益	64,982	137,137
営業外収益		
受取利息	899	351
受取配当金	26,690	25,220
不動産賃貸料	9,742	8,729
為替差益	17,619	—
受取補償金	9,321	9,552
その他	10,764	15,016
営業外収益合計	75,038	58,871
営業外費用		
支払利息	14,490	14,844
為替差損	—	23,794
地金品借料	9,609	11,214
その他	4,729	6,314
営業外費用合計	28,829	56,168
経常利益	111,190	139,840
特別利益		
固定資産売却益	595	221
投資有価証券売却益	—	10,721
特別利益合計	595	10,942
特別損失		
固定資産売却損	4,764	—
固定資産除却損	1,153	574
特別損失合計	5,917	574
税金等調整前四半期純利益	105,868	150,207
法人税、住民税及び事業税	55,297	115,953
法人税等調整額	△8,531	△24,097
法人税等合計	46,766	91,855
四半期純利益	59,102	58,351
親会社株主に帰属する四半期純利益	59,102	58,351

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益	59,102	58,351
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	56,522	△87,492
為替換算調整勘定	△31,553	△52,154
その他の包括利益合計	24,968	△139,647
四半期包括利益	84,070	△81,295
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	84,070	△81,295
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。